

目 次

提言要旨	1
はじめに	2
第1章 携帯端末利用の現状	2
1 ネット依存による健康面への影響について	3
2 携帯端末を介したいじめや犯罪の増加について	4
3 携帯端末を使用したカンニングや学力低下について	5
4 止まぬ学校への持込みの実態について	6
第2章 課題	8
1 道徳教育・情報モラル教育の必要性	8
2 フィルタリング機能の限界	8
第3章 政策提言	9
提言Ⅰ：青少年健全育成推進体制の強化	9
提言Ⅱ：道徳教育の充実と普及啓発	10
提言Ⅲ：専門業者によるネットパトロールの実施	12
おわりに	13

子どもたちが携帯端末を安心して適切に利用できるように 提言の要旨

【現状】

携帯電話・スマートフォンの
子どもへの普及



ネット依存による健康面への影響

携帯端末を介したいじめや犯罪の増加

携帯端末を使用したカンニングや学力低下

止まぬ学校への持込みの実態

==近年の子どもの特徴==

- ・生命尊重の心や自尊感情が乏しい
- ・基本的な生活習慣の確立が不十分
- ・規範意識の低下
- ・人間関係を築く力や集団活動を通じた社会性の育成が不十分

【平成20年中央教育審議会答申】

【課題】

道徳教育・情報モラル教育の必要性

フィルタリング機能の限界

【政策提言】

提言1：青少年健全育成推進体制の強化

新たな課題(ネットによる非行防止・ネット依存防止)に向けた体制整備

提言2：道徳教育の充実と普及・啓発

携帯端末を題材にした道徳教育と携帯端末教育の普及啓発活動の展開

提言3：専門業者によるネットパトロールの実施

市町村がネットパトロールを専門業者へ委託